

	契 約 係 用
○	業 者 用

令和 8 年度

業 務 委 託 仕 様 書

委託業務一覧表 通年業務委託番号 4 1 3名 称 南車両基地排水処理装置定期点検整備特定随契の場合
その業者名 _____要求課 車両課担当者 佐藤 陸也 (外線 582-1431)
(内線 8317)

1 適用

本仕様書は、札幌市交通局南車両基地の排水処理装置の定期点検整備に適用する。

2 履行期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで。

3 業務実施場所

札幌市南区真駒内東町2丁目1番1号

札幌市交通局高速電車南車両基地 排水処理室

4 対象装置

排水処理装置各諸元は以下のとおり

No.	項目	内容	数
1	装置名	濾過・吸着併用方式排水処理装置	1基
	型式	RH-1000型(日本車両洗滌機(株)製造)	
	処理水量	4m ³ /H(最大5m ³ /H)	
	濾過吸着塔	1000φ×1600L	
	油水分離槽	W1230×L940×H1150×3連	
2	装置名	濾過・吸着併用方式排水処理装置	1基
	型式	NS-5型(日本車両洗滌機(株)製造)	
	処理水量	4m ³ /H(最大5m ³ /H)	
	濾過吸着塔	900φ×1590L	
	油水分離槽	W1000×L1200×H1300×2連	

なお、排水処理フローシートは添付図1参照

5 業務内容

南車両基地の排水処理装置(濾過・吸着処理併用方式)の機能向上及び排水処理水の適正な維持管理を図るため、以下のとおり保守点検及び定期整備を実施する。

種類	実施月	回数/年	No.	項目	備考
月例点検	毎月(5・11月を除く)	10	1	処理室内温度調整	11月から3月まで処理室内にあるヒーターを入れ、凍結を防ぐこと

			2	原水移送ポンプからの揚水量確認及び調整	濾過ポンプより若干少ないこと
			3	濾過ポンプからの揚水量確認	流量計による
			4	逆洗ポンプからの揚水量確認	流量計による
			5	放流ポンプからの揚水量確認及び調整	著しく低下していないこと
			6	各ポンプ用フロート点検	動作試験実施
			7	油水分離槽の吸着マット交換	全5枚
種類	実施月	回数/年	No.	項目	備考
6か月点検 ※1	5・11月	2	1	上記月例点検項目の実施	—
			2	排水処理装置全体の各部点検、塗装部分の良否確認	※2
			3	原水槽内外・油水分離槽内外の各点検・良否確認	※2
			4	電気設備の点検	絶縁測定等
			5	排水処理装置機能検査	原水・処理水の採水及び水質検査実施※3

※1 原水槽内での作業は第二種酸素欠乏危険作業に該当するため、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習を修了した者のうちから、酸素欠乏危険作業主任者を選任すること。

作業場における空気中の酸素(第二種酸素欠乏危険作業に係る作業場にあつては、酸素及び硫化水素)の濃度を測定し終了後に報告書を提出すること。

空気中の酸素の濃度を18パーセント以上、かつ、硫化水素の濃度を(百万分の十以下)に保つように換気すること。

※2 不良個所が発見された場合は、委託者の担当者へ報告し、都度協議とする。

なお、点検時に合わせて原水槽内・油水分離槽内の清掃として委託者が油泥処理を実施する。油泥処理時は産業廃棄物処理業者と作業が重なることから、点検時間帯について委託者と十分に協議すること。

※3 検査項目:PH・SS(mg/l)、n-ヘキサン抽出物(mg/l)、BOD(mg/l)、透視度(度)

6 報告及び提出書類

No.	書類名	提出時期	部数	サイズ	備考
1	業務着手届	着手と同時	1	A4	第8号様式による
2	業務工程表	着手と同時	1	A4	第9号様式による
3	業務主任経歴書	着手と同時	1	A4	第10号様式による
4	業務員名簿	着手と同時	1	A4	
5	資格一覧表	着手と同時	1	A4	
6	定期点検計画書(年間計画)	決定後速やかに	1	A4	
7	連絡体制表	決定後速やかに	1	A4	
8	作業要領書	決定後速やかに	1	A4	
9	点検報告書	点検後速やかに	1	A4	
10	実施報告書	点検後速やかに	1	A4	第11号様式による
11	業務完了届	履行期間終了月のみ	1	A4	第13号様式による
12	第二種酸素欠乏危険作業実施報告書	点検後速やかに (6カ月点検時)	1	A4	
13	水質検査報告書	検査後速やかに (6カ月点検時)	1	A4	

- (1) 委託者で様式を指定しているものについては、指定様式によること。
- (2) 提出書類の内容に変更が生じた場合は、遅滞なく提出すること。
- (3) 着手時の提出書類の表紙に「保険関係成立済」の押印(労働基準監督署印)を受ける、もしくは契約日から遡及して1年以内の受付印及び領収印の押印又は領収日の記載がされている保険関係成立届、労働保険料等領収書等の法廷様式控え等の控えを添付すること。
- (4) 資格一覧表に「酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了証」他必要な資格の複写を添付すること。
- (5) 実施報告書の内訳は下記のようにすること。
 - ア 各種検査成績書
 - イ 業務写真(年次定期点検)
 - ウ その他

7 注意事項

- (1) 作業日程:排水処理装置の保守整備に先立ち、詳細日程などを提出の上、委託者の担当者と打ち合わせを行うこと。
- (2) 基地入出場:基地入出場時は、必ず委託者の許可を得ること。
- (3) 責任者:本業務においては、作業責任者を指名し、安全作業の確立を図ること。
- (4) 安全対策:作業員の安全対策については十分留意し、事故のないよう万全の処置を行う

こと。

(5) 身分証明:作業員には所定の衣服を着用させ、身分証明書を携行させること。

(6) 作業:作業開始前には周囲の状況を把握し、安全を確認した上で基地付帯設備及び建物等に損傷を与えぬように作業を実施すること。万が一、損傷を与えた場合は直ちに委託者に報告すること。また、作業終了時には周囲の点検清掃を実施すること。

8 経費の負担

本業務に関して要する資材(水質検査実施費用含む)・油脂類・消耗品(吸着マット含む)・作業に付帯する備品等については、受託者側が一切を負うものとする。

ただし、交換部品等については委託者より支給する。

9 契約金の支払い

年12回、毎月の均等払いとする。1円未満の端数が生じた場合は、その初回(1回目)に支払うこととする。

ただし、最終支払いは、本仕様書による履行期間満了時の検査後の支払いとする。

10 法令遵守(コンプライアンス)の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

11 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

(1) 受託者は、作業に従事する者へ本市の「環境方針」(別紙添付)を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

(2) 受託者は、本市環境マネジメントシステムに合致する形で業務を遂行すること。

12 疑義

本仕様内容に明記されていない事項及び疑問がある事項については、委託者の担当者と十分協議するものとし、遺漏のないようにすること。

環境方針

1 基本理念

札幌市役所は、地球環境への負荷を継続的に低減するため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減など、環境配慮取組の推進に努めてきました。

近年、気象災害をはじめとした気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。

札幌市においても、地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、2050年の目標に「温室効果ガス排出量を実質ゼロにする（ゼロカーボン）」を設定するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者であり、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくことが必要です。

そのため、徹底した省エネルギー対策を進め、そのうえでどうしても必要なエネルギーは再生可能エネルギーへと転換していくことを基本的な方向として、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図り、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、国連「持続可能な開発目標（SDGs）」の視点を踏まえ、環境配慮取組を推進することで、温室効果ガス排出量の削減のみにとどまらず、経済、社会分野の統合的解決を目指すとともに、市民・事業者・行政が協働し、一体となって脱炭素社会に向けて取り組むことで、「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPPORO』」の実現を目指してまいります。

2 基本的方向

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、SDGsの視点も踏まえながら環境配慮取組を推進し、脱炭素社会の実現に向けて、以下の項目に重点的に取り組みます。

- 1 徹底した省エネルギー対策を進めます。
- 2 再生可能エネルギーの導入を拡大します。
- 3 移動における脱炭素化を進めます。
- 4 廃棄物の発生・排出を抑制し、省資源・資源循環を推進します。
- 5 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。
- 6 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 7 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。

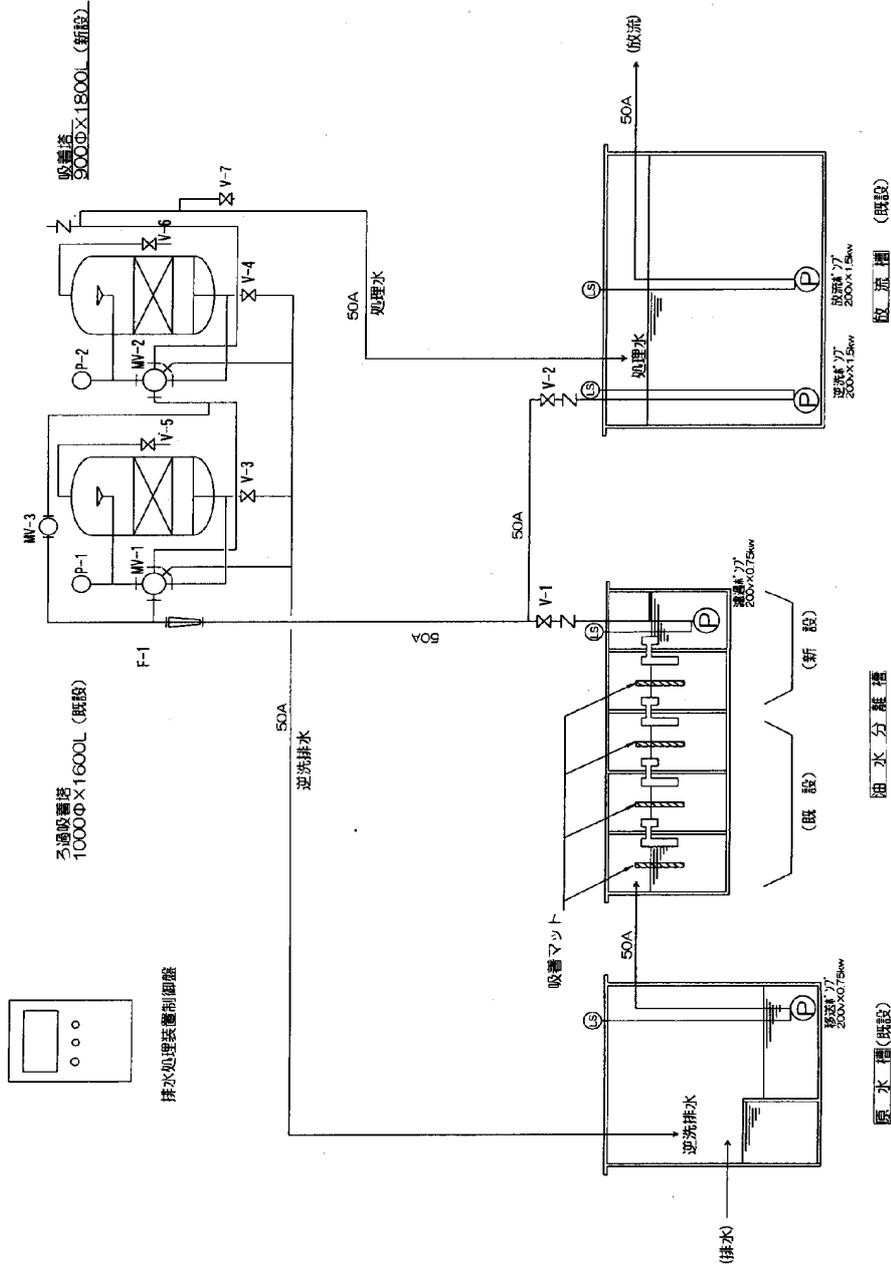
この環境方針による環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

令和3年4月1日

札幌市長 秋元克広

札幌市環境局

排水処理装置



記号	名称	記号	名称	種別
MV-1	電動5方弁	V-3	排水バルブ	
MV-2	電動5方弁	V-4	排水バルブ	
MV-3	電動2方弁	V-5	エアークロスバルブ	
F-1	浮力計	V-6	エアークロスバルブ	
P-1	圧力計	V-7	探検バルブ	
P-2	圧力計			
V-1	排水バルブ			
V-2	逆洗バルブ			

排水処理装置 フロー図

業務着手届

年 月 日

札幌市交通事業管理者
交通局長

受託者	住 所 商号又は名称 職・氏名	印
-----	-----------------------	---

業務名 _____

上記業務は、 年 月 日に着手したのでお届けします。

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

業務工程表

年 月 日

札幌市交通事業管理者

交通局長

受託者 住 所
商号又は名称
職・氏名

印

業務名 _____

着手 年 月 日
履行期間
完了 年 月 日

上記業務について、別紙の工程表により実施しますので、承認願います。

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

業務責任者経歴書

業務名 _____

業務主任（氏名） _____（ _____ 歳）

1 職歴、法令による免許、資格

取得年月日	免許・資格

2 最近の主な業務経歴

履行期間	業務内容	発注者

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

受託者 住所
商号又は名称
職・氏名

印

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

業 務 完 了 届

年 月 日

札幌市交通事業管理者
交通局長

住 所
受託者 商号又は名称
職・氏名 印

業務名 _____

上記業務は、 年 月 日に完了したのでお届けします。

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

-----（以下、札幌市交通局使用欄）-----

受 付	年 月 日	完了を確認した職員 (氏名) 印
-----	-------	---------------------

課長	係長	係

この業務の完了検査に係る検査員に下記の者を命じ、
年 月 日に検査を実施してよろしいか。

検査員 (役職・氏名)

令和 年 月 日

再委託承諾願

札幌市交通事業管理者

交通局長 様

住 所

受託者 商号又は名称

職 ・ 氏名

印

業 務 名

履 行 期 間	着手 令和 年 月 日 完了 令和 年 月 日	
業 務 概 要		
再委託に付する業務	再委託先住所及び商号又は名称（職・氏名含む）	電話番号等

※再委託する事項については具体的に記載すること。（例：構造設計、数量積算など（但し総合的企画判断は除く））

上記の事項について承諾を願います。

上記事項の再委託について承諾してよろしいか。 令和 年 月 日	課長	係長	係

※札幌市交通局使用欄

